

Line Up

〈バイオマスチップ製品 ラインナップ〉

日本フォレスト各工場で生産されたバイオマスチップの製品一覧です。



建廃リサイクルチップ



生木チップ



切削チップ(針葉樹)



切削チップ(広葉樹)



切削チップ(竹)



粉碎バーク



建廃アンダーチップ



生木アンダーチップ

Company Profile

モリショウ グループ／会社案内

エネルギーを森へつなぐ。



株式会社 **モリショウ**

〈本社〉
〒877-1371 大分県日田市諸留町2813-22 TEL.0973-26-0850



日本フォレスト株式会社

〈本社〉
〒877-1371 大分県日田市諸留町2813-22 TEL.0973-26-0750
〈熊本工場〉
〒861-4306 熊本県宇城市豊野町安見4501-28 TEL.0964-45-2261
〈天瀬工場〉
〒877-0111 大分県日田市天瀬町五馬市245-4 TEL.0973-57-3111
〈中津工場〉
〒879-0223 大分県中津市三光下秣字奥ノ谷538-1 TEL.0979-43-6600
〈本社第2工場〉
〒877-0000 大分県日田市大字東有田2740-10

〈中津第2ヤード〉
〒871-0112 大分県中津市三光臼木字鳥居原1606
〈種苗センター〉
〒879-4201 大分県日田市天瀬町桜竹字神田1189-12
〈財津育苗場〉
〒877-1231 大分県日田市大字三和3220番地1
〈東京営業所〉
〒175-0081 東京都板橋区新河岸2-8-25 TEL.03-5968-5531
〈大阪営業所〉
〒552-0022 大阪府大阪市港区海岸通4-1-18 TEL.06-4395-6660



株式会社グリーン発電大分

〈本社〉
〒877-1371 大分県日田市諸留町2813-22 TEL.0973-28-5112

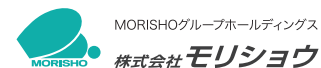
〈天瀬発電所〉
〒877-0111 大分県日田市天瀬町五馬市245-4 TEL.0973-57-2525



日田グリーン電力株式会社

〈本社〉
〒877-0000 大分県日田市大字東有田2813番地22 TEL.0973-28-8228

〈需給管理室〉
〒150-0036 東京都渋谷区南平台町2-12 TEL.03-6416-4514
渋谷南平台ビル1004



MORISHOグループホールディングス
株式会社 **モリショウ**



日本フォレスト株式会社



株式会社グリーン発電大分



日田グリーン電力株式会社
HITA GREEN ELECTRIC POWER

自然を守りながら 森林資源を有効に活用し、 街と未来に明かりを灯す。

私たちモリショウグループは
木質バイオマス発電と木質資源のリサイクルを通じて
地域の森林資源の保護とエネルギーの地産地消に貢献します。

モリショウグループの木質バイオマス発電を核とした“SDGs”への取り組み

モリショウグループではグループ全体を通して“SDGs”への取り組みを行っています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



脱炭素チャレンジカップは世界で気候変動問題が年々深刻化の中で世界の平均気温上昇を産業革命前の2℃未満に抑え、脱炭素社会を構築することを目指して前身の「低炭素杯」を含め2011年から開催されている全国大会で環境省や文部科学省の後援を受けております。モリショウグループは脱炭素チャレンジカップ2021で環境大臣賞グランプリを受賞しました。



代表取締役：森山 和浩（もりやま かずひろ）

本社 〒877-1371 大分県日田市諸留町2813-22
TEL:0973-26-0850 FAX:0973-26-0860

■会社設立 1998年10月
■ホームページ <http://www.morisho.co.jp>



代表取締役社長：森山 和浩（もりやま かずひろ）

本社 〒877-1371 大分県日田市諸留町2813-22
TEL:0973-26-0750 FAX:0973-26-0760

熊本工場 〒861-4306 熊本県宇城市豊野町安見4501-28
TEL:0964-45-2261 FAX:0964-45-2262

天瀬工場 〒877-0111 大分県日田市天瀬町五馬市245-4
TEL:0973-57-3111 FAX:0973-57-3116

中津工場 〒879-0223 大分県中津市三光下秣字奥ノ谷538-1
TEL:0979-43-6600 FAX:0979-43-6611

本社第2工場 〒877-0000 大分県日田市大字東有田2740-10

中津第2ヤード 〒871-0112 大分県中津市三光臼木字鳥居原1606

種苗センター 〒879-4201 大分県日田市天瀬町桜竹字神田1189-12

財津育苗場 〒877-1231 大分県日田市大字三和3220番地1

東京営業所 〒175-0081 東京都板橋区新河岸2-8-25
TEL:03-5968-5531 FAX:03-5968-5532

大阪営業所 〒552-0022 大阪府大阪市港区海岸通4-1-18
TEL:06-4395-6660 FAX:06-4395-6661

■会社設立 2004年4月
■ホームページ <http://www.n-forest.jp>



株式会社グリーン発電大分

取締役社長：石田 博（いしだ ひろし） 専務取締役：森山 和浩（もりやま かずひろ）

本社 〒877-1371 大分県日田市諸留町2813-22
TEL:0973-28-5112 FAX:0973-28-5113

天瀬発電所 〒877-0111 大分県日田市天瀬町五馬市245-4
TEL:0973-57-2525 FAX:0973-57-3535

■会社設立 2010年12月
■ホームページ <http://www.gho.co.jp>



日田グリーン電力株式会社

代表取締役：森山 和浩（もりやま かずひろ）

本社 〒877-0000 大分県日田市大字東有田2813番地22
TEL:0973-28-8228 FAX:0973-28-8110

需給管理室 〒150-0036 東京都渋谷区南平台町2-12 渋谷南平台ビル1004
TEL:03-6416-4514 FAX:03-6416-4975

■会社設立 2016年1月
■ホームページ <https://www.hitagp.co.jp>

Recycle=Energy

モリショウグループは リサイクルを通じて地域社会へ貢献

世界中で環境を守る為にSDGsなど様々な取り組みが求められています。

モリショウグループではリサイクル機器の販売・メンテナンス、
廃棄物の収集運搬と中間処理、木質チップの流通、
バイオマス発電、温排水の農業熱利用、電力の販売、
苗木生産、山林管理などそれぞれの事業部が
一体となって地域社会へ貢献しています。



地域社会



HITA GREEN
ELECTRIC POWER

日田グリーン電力株式会社

小売電気事業

- 木質バイオマスにより発電された電気の販売
- 再生エネルギーの開発
- 電力供給スキームの構築・運用
- 地域スマートコミュニティ化の推進



MORISHO
MORISHOグループホールディングス
株式会社 **モリショウ**

経営戦略

- グループの経営戦略の策定



Nihon Forest

日本フォレスト株式会社

環境システム事業

- リサイクル機械の販売
- プラント設計
- コンサルティング
- 技術保守サポート

バイオマス発電燃料製造事業

- 廃棄物処理
- 廃棄物収集運搬
- 木質バイオマス燃料製造
- バイオマスチップ流通

山林事業

- 社有林の育成・管理
- 林業用種苗の生産
- 早生樹育苗技術の実証研究
- 企業参画森づくり活動の普及



燃料チップの供給



Green Power Generation Oita

株式会社グリーン発電大分

木質バイオマス発電事業

- 山林未利用材による木質バイオマス発電
- 農業の低コスト化を支援
- 焼却灰の有効活用



ハウス栽培へ
廃温水の供給

電力供給



環境システム事業



リサイクル機械販売

循環型社会実現に必要な、産業機器をご提案させて頂いております。特に木くず分野に主力を注ぎ、破碎・選別・乾燥等、マテリアルリサイクルからサーマルリサイクルまでお客様のあらゆるニーズにお応えします。機械構成からプラント構成まで一貫してご提案し、高品質・高効率・低コストの実現をカタチにします。

廃棄物用
ハンマー式
破碎機

山林
未利用材用
チップパー機

中低速
二軸式
破碎機

各種
選別設備

マテリアル
ハンドリング
設備

トラック
スケール



プラント設計

環境分野での一般産業機器設計を始めとし、プラント全体の企画設計、詳細設計、製作図作成を、経験豊富なエンジニアが対応致します。お客様の構想をカタチにする為に、企画設計から稼働実現まで、グループ会社との連携により最良なプラント設計をご提案させて頂き、お客様の課題解決に貢献しています。



コンサルティング

お客様がご計画の木質バイオマス発電事業をカタチにする為に、設計・工事・電気計装・機械等各種設備・施工・管理・技術者派遣等、問題解決策をご提案し、コンサルティング及びエンジニアリングのサポートも行います。



技術・保守サポート

お客様の機械設備・プラント設備を安心して稼働させる為に定期的な点検やメンテナンスを実施させて頂いております。緊急時に迅速な対応を行える経験豊富な技術者を常に待機させ、迅速・万全なサポートをさせて頂いております。





バイオマス燃料製造事業



〈産業廃棄物由来〉

木質バイオマス発電用燃料生産を主力とし、木くず（一般廃棄物・産業廃棄物）はリサイクル率100%を維持しております。解体系廃木材や伐採系生木をバイオマス発電燃料となる木質チップ等に再生し、近県の大型木質バイオマス発電所へ出荷しています。



受入れ 前処理 モーター式破砕機 磁力選別機 複合選別機 風力選別機 スtockヤード 出荷



日本フォレスト株式会社

本社工場

MAIN FACTORY



〈大分県日田市〉
産業廃棄物中間処理
一般廃棄物中間処理
リサイクルチップ製造
年間チップ出荷量:約2万トン



日本フォレスト株式会社

熊本工場

KUMAMOTO FACTORY



〈熊本県宇城市〉
産業廃棄物中間処理
一般廃棄物中間処理
リサイクルチップ製造
年間チップ出荷量:約2万トン



バイオマス燃料製造事業



〈間伐材由来〉

山林未利用材（間伐材・林地残材等）を主体とした木質バイオマス発電所に最適な切削チップを製造しています。
グループ会社である(株)グリーン発電大分(5,700kw)をはじめとしたバイオマス発電所へチップ製造・供給することで森林再生の重役を担っています。



オーバーサイズ再破碎



写真提供: 苅田バイオマスエナジー(株)



計量

乾燥

ドラム式チッパー

粒度選別機

製品チップ

ストックヤード

発電所へ



2021年2月開設

日本フォレスト株式会社

天瀬工場

AMAGASE FACTORY



〈大分県日田市〉
山林未利用材チップ生産
年間チップ出荷量: 約7万トン



日本フォレスト株式会社

中津工場

NAKATSU FACTORY



〈大分県中津市〉
山林未利用材チップ生産
年間チップ出荷量: 約3万トン



木質バイオマス発電事業



地域社会に貢献する「循環型発電」

山林未利用材(間伐材・林地残材等)を活用した木質バイオマスチップを燃料とするバイオマス発電事業で、地域の未利用森林資源を活用し、地域林業の振興による雇用創出をはじめ、地域経済の活性化に貢献致します。発電規模は出力5,700kwを発電しており、約10,000世帯分の電気に相当するエネルギーを生み出しております。温排水は隣接した園芸ハウスへ送られ冬季の暖房として利用されています。農業の低炭素・低コストを支援しています。

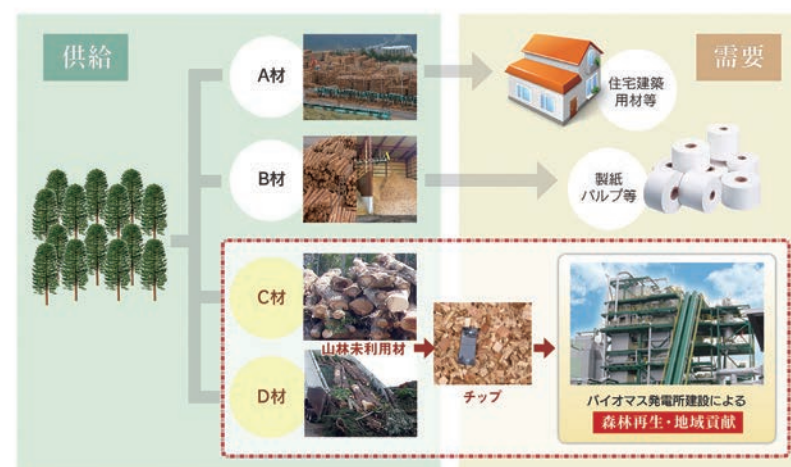


商業運転開始／2013年(平成25年)11月
敷地面積／約27,000㎡
発電規模／約5,700kw
送電規模／約5,000kw (一般家庭 約10,000世帯分)
燃料使用量／約7万t/年

ボイラー最大蒸気量／25t/h
主蒸気温度／450℃
発電方式／蒸気タービン方式
設備／循環流動層ボイラー、蒸気タービン、発電機、
燃料搬送設備、乾燥設備

地元林業者と連携

燃料になる木材は間伐材・林地残材といった山林未利用材を利用しています。これまで多くが山林に放置されていた未利用材を活用する事で山林の活性化につながり、地元林業者と共に長期かつ継続的な森林の維持に取り組んでいます。



地元自治体・自治会と災害時における 防災協定(避難所利用)を2021年2月に締結

近年、地震・台風・大雨による災害が続いています。地元拠点に置く企業として、また事業の特殊性から地域への被害を鑑み、災害時に発電大分(天瀬発電所)及び日本フォレスト天瀬工場の施設の一部を住民の自主避難所として活用する協定を地元日田市と結びました。災害時には発電所内の中央操作室や休憩室など約170㎡を避難所として開放します。木質バイオマス発電は24時間発電でき、施設は発電所に併設で停電時にも対応できます。24時間の給電が可能で通信機器やテレビラジオ等の情報機器の利用や充電、トイレや温水シャワーの利用、冷暖房が使えます。隣接する日本フォレスト天瀬工場では会議室やトイレなど約300㎡も避難待機所として活用し、2棟で最大約40名を受け入れ可能です。



わたしたち日田グリーン電力は、 「思い」を込めて電気を供給しています。

モリショウグループ自社電源のグリーン発電大分 天瀬発電所
において間伐材・山林未利用材で発電した電気を地元小中
学校や市役所など公的機関を中心に供給しています。
発電の燃料となる間伐材や山林未利用材は従来山林に放置
されていました。これを価値ある資源として購入する事により
林業家の方々の収益の下支えとなり、健全な山林環境を維持
する事にも寄与しています。



電気が届くまで

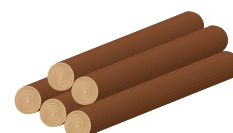
01

今までは間伐材の用途が少
なく、運搬コストもかかる為
に山林に放置されたままにな
っていました。



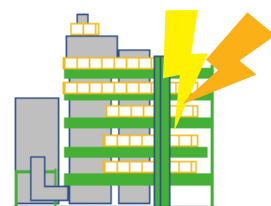
02

近くにバイオマス発電所が出来
たので間伐材が燃料として利用
できるようになり、今まで放置さ
れていた木材を集材して出荷する
事が可能になりました。



03

チップ化された間伐材・未
利用材を主な燃料としてグ
リーン発電大分は電気を
作ります。



04

作られた電気は日田グリーン電力を通じて、地元の小中
学校・公的機関・民間企業へ送られます。



※2021年9月時点での供給実績です。

電気の地産地消と社会貢献

発電所が電気を作る仕組みや地元の木材を利用して電気が
作られている様子、作られた電気が小学校などに届けられる
までの過程など、社会科見学や体験学習を通して環境教育
の機会を提供しています。



林業用種苗の生産・ 早生樹育林技術の実証研究

生産林業種苗生産センターを開設。伐期に達した人工林
の伐採・再造林が進む中、苗木の供給不足が課題となっ
ていることから、スギコンテナ苗等の生産を進めています。
一方、植林しても主伐までの下草刈りなどの費用負担が長
期にわたり必要なことなど、再造林にはいくつかの課題もあ
りました。そのような中、10～25年という比較的短期間で
木材利用が可能な早生樹が注目されています。
社有林の一部において様々な早生樹の試験植林を行い、
早生樹の育林技術の実証研究に取り組みます。



社有林の育成・管理

社有林(約200ha)の経営計画書を策定し、これ
に基づき、植林・下刈・間伐・主伐などを計画的に
実行し、社有林を健全に育成・管理します。



企業参画森づくり活動の普及

市有林をお借りし、グループ企業をはじめ関連素材生産業者、森林組
合などの参加のもと、県が提唱する企業参画の森づくりを展開していま
す。引き続き、他の自治体所有林における企業参画の森づくり活動にも
取り組みます。

